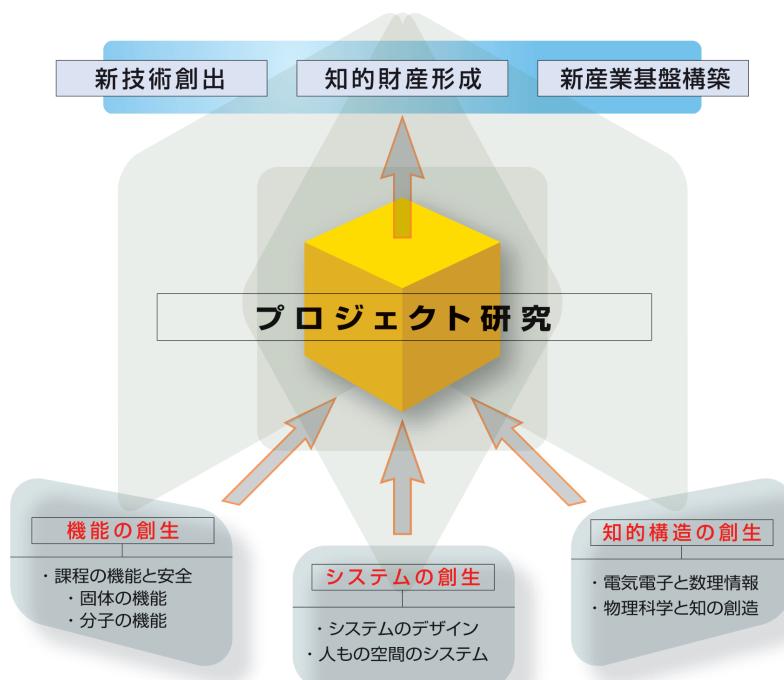


## 工学研究院における学際プロジェクト研究の位置づけ

工学の基本理念は、ものづくり、即ち「ものの創生」に基づいて人類社会に貢献することである。この目的達成のため工学研究院には「機能の創生」、「システムの創生」、「知的構造の創生」の3研究部門とその中に7研究分野が設けられ、「基盤研究」と「学際先端研究」が遂行されている。

「学際プロジェクト研究」は「学際先端研究」として、工学研究院の研究部門・分野を横断して形成された研究組織により、「新技術の創出」「知的財産の形成」「新産業基盤の構築」などを目的として遂行されるものである。

### ■本プロジェクトの目指すもの



### ■ 学際プロジェクト

1. 海洋・都市基盤技術のイノベーション（代表 角洋一教授、中村文彦教授）
2. ナノバイオテクノロジー研究：細胞制御とバイオマーカー（代表 小泉淳一教授）
3. 持続型社会を担う水素エネルギー横浜プロジェクト（代表 太田健一郎教授）
4. 情報通信技術によるグローバル社会基盤創生（代表 河野隆二教授）
5. 実装技術創造プロジェクト（代表 羽深等教授）
6. 快適未来社会を育むモーションテクノロジーの創生（代表 河村篤男教授、高田一教授、丸尾昭二教授）